

目標達成計画

作成日: 平成27年 9月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 37	利用者からの要望の表出が少なく、時にスタッフ主導となっている	利用者が自己決定し、本人の意向に沿った生活ができる	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを密にし信頼関係を築く ・会話の中で意向や要望を聞き取り、スタッフ間で情報を共有する ・チームで実現に向けて動くことで次へと繋げていく 	12ヶ月
2	1 13 18	新しいスタッフ、他事業所より異動してきたスタッフが多く、理念に基づいた支援のあり方にずれがある。	スタッフがサポートハウスとしての生活支援のあり方を理解し、チームとして協力し合うことができる	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会や面談を通し、生活支援についての理解と浸透をはかる ・日常業務の中でコミュニケーションを取り、疑問点の解消をはかるとともにチームワークを高める 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。